

# 平成28年度における県産農産物等の放射性物質調査について

平成28年5月  
農林水産部農業経済課

## 1. 「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正

- 平成28年3月25日付けで国の原子力災害対策本部より「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正が通知されたが、本県はこれまでと同様「きのこ・山菜類等」と「野生鳥獣の肉類」のみが検査対象品目とされた。

## 2. 本県の対応方針

- 風評被害の防止や県産農産物等の安全・安心、信頼性の確保を図る観点から、検査対象品目以外の農産物等についても、今年度も引き続き自主検査として行う。

検査機関：秋田県健康環境センター

検査機器：ゲルマニウム半導体検出器

検査品目：米をはじめとする主要農畜水産物

※ 詳細については、「平成28年度 主要農産物等放射性物質調査計画」を参照

- 来年度以降の対応については、今年度の検査結果や市場の動向、他県の状況等を踏まえて判断する。

(参考) 平成27年度検査結果 計46品目・3,227検体 (不検出:3, 218 検出:9)

品目・検体数	検出結果(単位:検体)
米(玄米) … 1品目・25検体	不検出:25
穀類(玄米以外) … 3品目・15検体	不検出:14、 <b>検出:1</b>
野菜等 … 16品目・17検体	不検出:17
果樹 … 6品目・6検体	不検出:6
栽培きのこ … 9品目・11検体	不検出:11
野生山菜 … 5品目・22検体	不検出:14、 <b>検出:8</b>
野生きのこ … 1品目・3検体	不検出:3
水産物 … 3品目・3検体	不検出:3
畜産(生乳) … 1品目・24検体	不検出:24
畜産(牛肉) … 1品目・3,101検体	不検出:3,101

※ 野生山菜「ねまがりたけ」について、これまで平成25年、26年と2年連続で基準値超過が確認された地点(湯沢市皆瀬 宮城県境付近)で採取した検体を検査した結果、放射性セシウムは検出されたものの、いずれも基準値以下であった。

(ただし、これをもって安全性が確認されたとは言い難く、湯沢市に対する出荷自粛要請は現在も継続している。)